

# 学校長あいさつ

## 第25代校長 川元淳一郎（H28～）



みなさんこんにちは。加世田高校は今年で創立104年目になる県内有数の歴史と伝統のある普通科高校です。伝統校といっても型苦しい雰囲気はまったくありません。

校門付近のスロープ道路には桜並木が続き、春には満開の桜と桜吹雪が新入生を迎えてくれます。いつも生徒たちの明るい声が校庭や校舎から聞こえてきます。校舎はレンガ色の屋根と白い壁で、緑の森や青い空を背景に映えて見え、まさに明るい学園生活を送っている様子が伺われます。

このような学園生活を送っているからこそ、在校生はのびのび楽しく三年間過ごしており、卒業するときにはそれぞれ希望する進路先に進んでいます。今年も難関大学をはじめ医学部や薬学部、国公立大学、私立大学に多数の合格者を、国家公務員や地方公務員にも合格者を出しています。これまでの1万7千を超える卒業生も、全国の各界や世界各地で活躍しています。

また、部活動も体育系が13部、文化系が6部、1同好会と多数あり、自分の興味にあった部を選び、放課後や休日に練習に励んでいます。全国大会や県大会で上位に入賞している部もあります。勉強も部活動もがんばるという生活を実践しているのがわかります。昨年度から新しい取り組みとして、川辺高校とのスポーツ交歓会が始まりました。両校の野球部・サッカー部・バスケットボール部・バレーボール部が対戦し、それを全校生徒が応援するという非常に盛り上がる行事になりました。特に野球の試合は、南さつま市の野球場で行われ、両校の吹奏楽部の演奏もあり、甲子園さながらの雰囲気を味わうことができました。全校応援を通して、母校への想いと互いの絆がさらに深まったと感じます。今後、年度を重ねるごとに充実したものになり、加世田高校の伝統行事に育ってくれたらと思っています。

中庭に鎮座する加世田高校生の心のよりどころであるシンボルツリーおうちの木に見守られながら、生徒、職員、保護者全員が手に手を取り合って助け合い、がんばる家庭的な雰囲気もある学校です。

みなさんも、是非、加世田高校ファミリーの一員になってみませんか。詳しくはこのホームページをご覧ください。また、ご意見やご感想があればお聞かせください。